

記入しないこと。

登録番号

## 競争入札(見積)参加資格申請書

令和〇年〇月〇日

申請年月日(提出年月日)を記入すること。  
郵送の場合は発送年月日を記入すること。

別府市長 あて

令和8年4月1日から令和9年3月31日までの間において、別府市上下水道局が発注する上水道用材についての物品購入等に係る競争入札(見積)に参加したいので、関係書類を添えて申請します。

なお、この申請書及び添付書類のすべての記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

## 1 申請者

〒〇〇〇-〇〇〇〇

(法人)  
登記簿上の  
代表者  
(個人)  
現在営業し  
ている者

住所(本社所在地) 東京都水道区水道橋1丁目1番1号

フリガナ カ) ベップスイドウセンター  
商号又は名称 株式会社 別府水道センター

代表者役職 代表取締役

フリガナ スイドウ タロウ  
代表者氏名 水道 太郎

電話番号 ( 03 - 777 - 1234 )

ファックス番号 ( 03 - 777 - 5678 )

## 2 使用印鑑

次の印鑑を、別府市上下水道局との入札、見積、契約締結、納品、代金請求及び受領等一切の事項に使用する印鑑としてお届けします。

使用印鑑			(押印例)
A	B	C	
			
本社が契約の相手方となる場合で、「社印」と「代表者印」が同一の場合	支店等委任先が契約の相手方となる場合で、「支店等社印」と「受任者印」が同一の場合	本社あるいは支店等委任先が契約の相手方となる場合で、「社印(支店等社印)」と「代表者印(又は受任者印)」が異なる場合	

※「社印(角印)」のみの登録は不可  
「社印」を使用印として届け出る場合は、「社印(支店等社印)」と「代表者印(又は受任者印)」の両方の押印が必要。ただし「代表者印(又は受任者印)」のみの登録は可。

別府市上下水道局受付印
記入しないこと。

## 【使用印鑑について】

- ① 別府市上下水道局との取引に使用する印鑑を届け出てください。
- ② 法人で支店等へ委任する場合は、受任者(支店等)が使用する印鑑を届け出してください。

# 競争入札参加資格登録事項変更届

令和〇年〇月〇日

別府市長 あて

申請者 住所（所在地） 東京都水道区水道橋1丁目1番1号  
商号又は名称 株式会社 別府水道センター<sup>①</sup>  
代表者職氏名 代表取締役 水道 太郎  
電話番号（ 03 - 777 - 1234 ）

次のとおり変更したいので届けます。

## 1 変更の内容（該当する項目に○印をしてください）

- ① 商号又は名称 ② 代表者役職・氏名 ③ 郵便番号・所在地  
④ 電話番号・FAX番号 ⑤ 実印 ⑥ 使印鑑  
⑦ その他（ ）

変更事項	変更後（新）	変更前（旧）
<input type="checkbox"/> 本社 <input checked="" type="checkbox"/> 委任先 ①	株式会社 別府水道センター 別府営業所	株式会社 别府水道センター 別府支店
<input type="checkbox"/> 本社 <input type="checkbox"/> 委任先		
<input type="checkbox"/> 本社 <input type="checkbox"/> 委任先		
<input type="checkbox"/> 本社 <input type="checkbox"/> 委任先		
<input type="checkbox"/> 本社 <input type="checkbox"/> 委任先		

## 2 添付書類（該当する項目に○印をしてください）

- ① 登記事項証明書（写） ② 身元証明書 ③ 印鑑証明書 ④ 委任状  
⑤ 使印鑑届 ⑥ その他（ ）

# 使 用 印 鑑 変 更 届

令和〇年〇月〇日

別府市長 あて

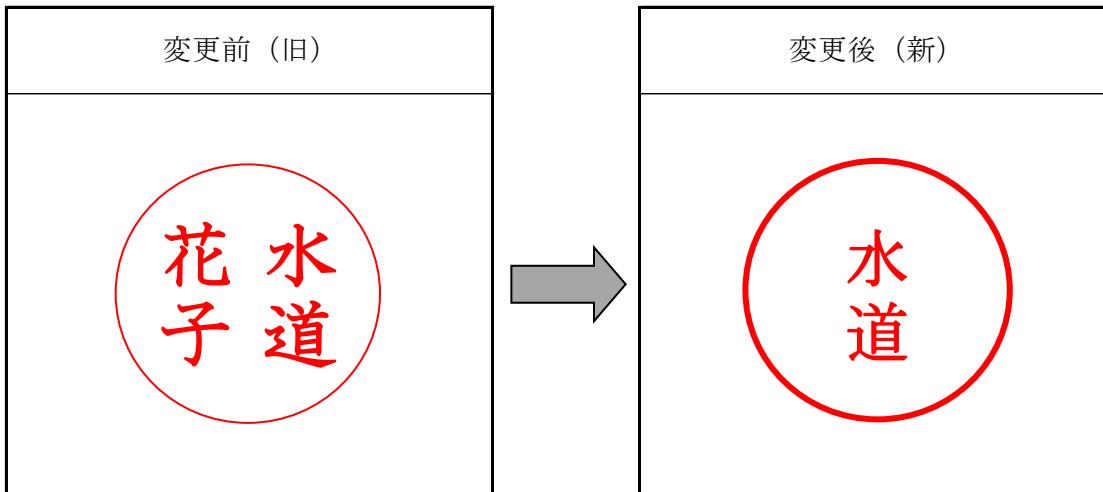
申請者 住所（所在地） 東京都水道橋1丁目1番1号

商号又は名称 株式会社 別府水道センター

代表者職氏名 代表取締役 水道 太郎

電話番号 ( 03 - 777 - 1234 )

次のとおり使用印鑑を変更したいので届け出ます。



## 様式第2号(第3条関係)

法人で支店・営業所等を委任する場合のみ提出。

## 委任状

令和〇年〇月〇日

申請年月日(提出年月日)を記入すること。  
(郵送の場合は発送年月日)

別府市長 あて

委任者

〒 123-7777

住所(本社所在地) 東京都水道橋1丁目1番1号

商号又は名称 株式会社 別府水道センター

代表者役職 代表取締役

代表者氏名 水道 太郎

印鑑登録印

登記簿上の代表者

法務局に届け出ている印

私は、下記の者を代理人と定め、別府市上下水道局との間における下記事項に関する権限を委任します。

記

1 受任者

〒 874-8888

住所(所在地) 大分県別府市水道通り7丁目7番7号

フリガナ  
商号又は名称 カ)ベップスイドウセンター ベップシテン  
株式会社 別府水道センター 別府支店

役職 支店長

フリガナ  
氏名 スイドウ ハナコ  
水道 花子

使用印鑑

電話番号 ( 0977 - 33 - 8888 )

ファックス番号 ( 0977 - 33 - 9999 )

2 委任事項

- (1) 入札及び見積に関する事項
- (2) 入札保証金及び契約保証金に関する事項
- (3) 契約の締結に関する事項
- (4) 物品の納入に関する事項
- (5) 代金の請求及び受領に関する事項
- (6) 上記に附帯する一切の事項
- (7) 復代理人の選任に関する事項

受任者が使用する印  
(様式第1号の使用印鑑と同じ)

3 委任期間

令和〇年〇月〇日から 令和〇年〇月〇日まで

別 紙

様式第4号（第3条関係）

誓約書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、別府市が必要と認める場合には、大分県別府警察署長に照会することについて承諾します。また、照会で確認された情報を、今後、私が別府市と締結する他の契約のための身分確認に利用することに同意します。

記

1 自己又は自己の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。

- (1) 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
- (2) 暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
- (3) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (4) 暴力団員が役員となっている事業者
- (5) 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
- (6) 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は物品の売買契約等を締結している者
- (7) 暴力団又は暴力団員に経済上の利益や便宜を供与している者
- (8) 暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有する等社会的に非難される関係を有している者
- (9) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

2 1の(1)から(9)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

別府市長 あて

申請者

(法人)  
登記簿上の代表者  
(個人)  
現在営業している者

令和〇年〇月〇日

申請年月日(提出年月日)を記入すること。  
(郵送の場合は発送年月日)

住所(本社所在地) 東京都水道区水道橋1丁目1番1号

商号又は名称 株式会社 別府水道センター

代表者役職 代表取締役

(フリガナ) スイドウ タロウ

代表者氏名 水道 太郎

代表者生年月日 昭和 40 年 1 月 1 日 (男・女)

※ 別府市では、別府市暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。

# 水道料金等納入済証明書の提出免除申請書

令和〇年〇月〇日

申請年月日（提出年月日）を記入すること。  
(郵送の場合は発送年月日)

別府市長 あて

申 請 者 〒 123-7777

住 所（所 在 地） 東京都水道区水道橋1丁目1番1号

フ リ ガ ナ カ) ベップスイドウセンター

商 号 又 は 名 称 株式会社 別府水道センター

代 表 者 役 職 代表取締役

フ リ ガ ナ スイドウ タロウ

代 表 者 氏 名 水道 太郎

記

競争入札（見積）参加資格申請にあたり、別府市上下水道局発行の水道料金等納入済証明書の  
写しにつきまして、本店又は支店等の所在地が集合住宅であり提出することができないため、提  
出を免除してくださるよう申請します。

別表1

## 競争入札（見積）参加資格申請書受付書

申請者名(商号又は名称)	担当者名	連絡先(電話)
株式会社 別府水道センター	水道一郎	03-777-1234

- 1) 本受付書は申請者が申請者確認欄で照合のうえで必ず提出してください。
- 2) 太枠内は申請者が記入してください。
- 3) 本受付書は申請書類受理後に申請者へ交付します。
- 4) 申請書類を提出する方は、本受付書返信用封筒(110円切手貼付・宛名明記)を必ず同封してください。
- 5) 受理後においても不備書類等が判明した際は不備書類欄に記入する必要書類を再提出してください。

## ■ 必ず提出する書類

様式番号	書類の名称	申請者確認欄	別府市上下水道局確認欄	不備書類
1	競争入札(見積)参加資格申請書	○		
3	経営概要書(その1、その2、その3)	○		
	履歴事項全部証明書・身元証明書 法人：法務局が発行するもの 個人：代表者の本籍地の市町村長が発行するもの	○		
	印鑑(登録)証明書 法人：法務局が発行するもの 個人：代表者の住所地の市町村長が発行するもの	○		
	財務諸表等 法人：貸借対照表、損益計算書の写し 個人：確定申告書の写し	○		
	消費税及び地方消費税納税証明書 所轄税務署で発行する納税証明書 「その3」「その3の2」「その3の3」のいずれか	○		
4	誓約書	○		
	返信用封筒(110円切手貼付・宛名明記)	○		

申請者自身で申請書類を照合のうえ、提出してください。

## ■ 該当者のみ提出する書類

様式番号	書類の名称	申請者確認欄	別府市上下水道局確認欄	不備書類
2	委任状	○		
	市税納税証明書	○		
	水道料金等納入済証明書	○		
	水道料金等納入済証明書の提出免除申請書			
	許認可(登録)証明書・資格証明書等	○		
	社屋の写真又は会社のパンフレット	○		

※ 以下別府市上下水道局記入欄

## ◆令和8年度 競争入札(見積)参加資格申請について

- 提出された書類一式を受付しました。  
なお、資格審査結果については3月下旬頃通知します。
- 提出された書類のうち、上記の不備書類等を訂正して再提出してください。

別府市上下水道局受付印
-------------

様式第3号(第3条関係)(その1)

経営概要書

設立年月から令和7年12月末  
までの通算年数

(法人)

登記簿上の会社の設立年月

設立年月 及び営業年月	設立年月	営業年数				
	明・大・昭・平・令 16年2月	(法人)登記簿上の資本金の金額 15年11月				
過去1年間の会社全体(支店等含む)の売上高						
資本金	100,000	千円				
売上高 (直前1年間)	5,000,000	千円 令和6年1月1日から 令和6年12月31日まで				
従業員数	区分 本社(全体) 委任を受けた 店等	事務 100人 10人	営業 100人 10人	技術 50人 5人	その他 人 人	計 250人 25人

会社全体(支店等含む)の従業員数と  
委任を受けた支店等の従業員数

左記売上高の事業年度

「売上高(直前1年間)」および「事業年度」の記入について

提出書類のうち直近の「財務諸表等」の決算年度および決算額を基準に記入。

【例】法人の場合：損益計算書及び貸借対照表の期間がR6.1.1～R6.12.31で、  
対象期間の売上高5,000,000千円の場合、  
上記記載例のとおり。

個人の場合：確定申告書がR6年分(R6.1.1～R6.12.31)、対象期間の  
「収入金額等」「事業等」収入のうち「営業等」欄の額が  
5,000千円の場合、「売上高 5,000(単位：千円)」、  
「事業年度 令和6年1月1日から令和6年12月31日まで」  
と記入。

(その2)

## 主な取扱品目

主要取扱商品	メ 一 力 一 名 (仕 入 先)	代理店・特約店・ 自社製・その他の別
水道メーター	(株)○○○○	自社製
弁栓類	(株)×××	代理店
漏水防止機器	(株)△△△△△△	特約店
ろ過砂	(株)□□□□	代理店

## 【取扱品目の記入要領】

- ① 業者選定の参考資料となるため、主要取扱商品、取扱メーカー名、代理店・特約店・自社製等を詳しく記入してください。
  - ② 記入する順番に序列関係はありません。
  - ③ 枠内に收まりきらない際は、本様式をコピーして記入してください。

### 主な取扱品目

## (その3)

## 営業実績（過去2年間における契約実績）

	契約の相手方	契約金額	契 約 内 容	契約年月日
別府市上下水道局		1,000 千円	水道メーター 20mm	令和7年4月11日
		500 千円	弁栓類	令和6年3月20日
		千円		
		300 千円	弁栓類	令和6年9月22日
別府市		千円		
		千円		
		千円		
	○○市水道局	2,000 千円	水道メーター 20mm	令和7年4月10日
営業実績 (過去2年間)	××市水道局	100 千円	漏水防止機器	令和6年4月20日
	他官公庁の欄には、別府市以外の官公庁との取引で1件あたりの契約金額が大きい順に記入すること。			

## 【営業実績の記入要領】

- ① 過去2年間(令和6年1月1日～令和7年12月31日)における契約実績を記入してください。
- ② 今後の取引規模等の参考とするため、詳しく記入してください。
- ③ 対象は、会社全体(支店等を含む)の契約実績です。

民間会社	㈱△△△	300 千円	ろ過砂	令和6年10月1日
	民間会社の欄には、民間会社との取引(個人売買を除く)で1件あたりの契約金額が大きい順に記入すること。(民間会社の欄の記入は任意)			
		千円		
		千円		
		千円		